

## 今後の取組について

---

近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

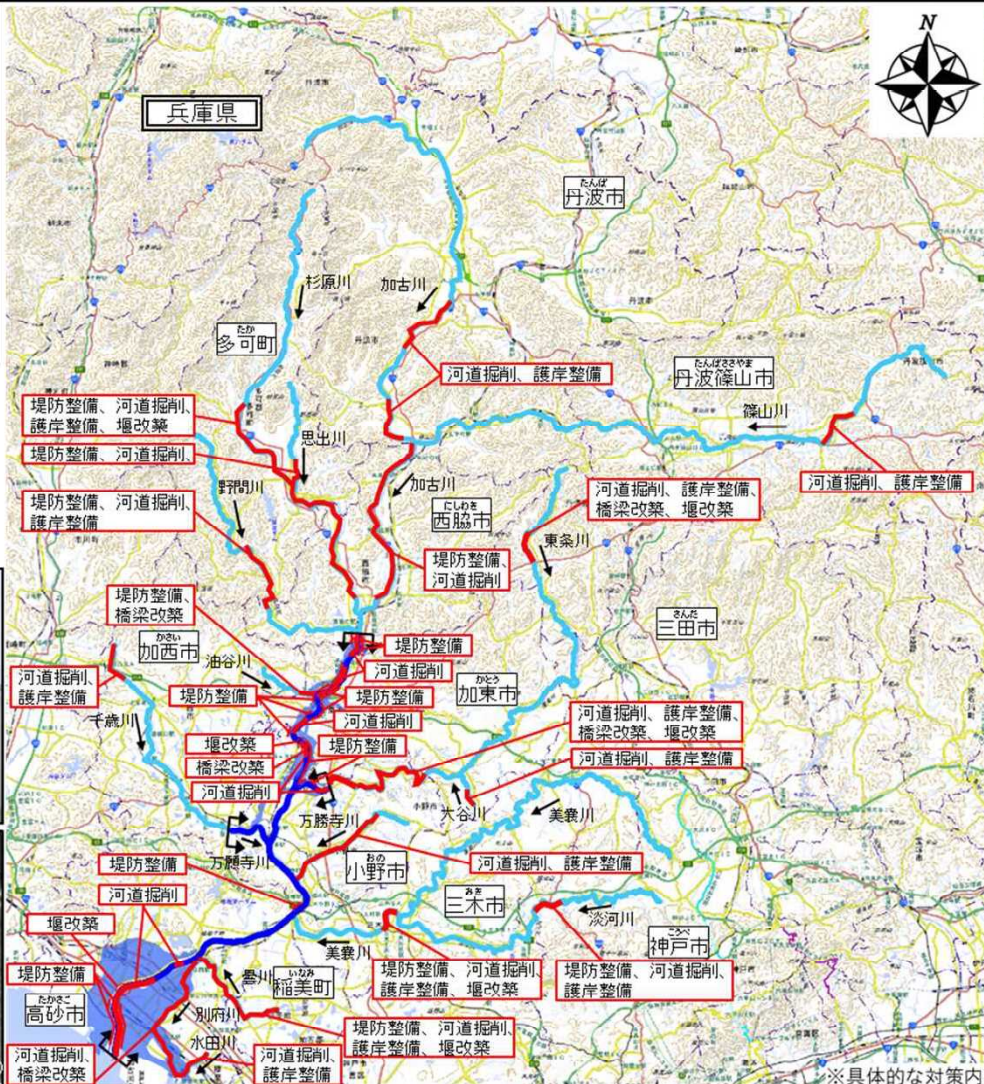
# 「加古川流域治水プロジェクト」とりまとめイメージ（案）

## 加古川水系流域治水プロジェクト（案）

～県下最大河川「加古川」の治水対策推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、加古川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大規模洪水である平成16年台風23号洪水と同規模の洪水が発生した場合でも、浸水被害を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。

### 位置図



### ■河川における対策

河道掘削、堤防整備、護岸整備、堰改築、橋梁改築、堆積土砂撤去、河川管理施設等の老朽化対策等

### ■流域における対策

- ・下水道の整備
- ・ため池、水田、校庭等の雨水貯留浸透機能の確保
- ・利水ダム等11ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- （関係機関との連携）
- ・加東市
- ・森林
- ・開発

記載内容の確認・調整等を実施してとりまとめを行う

※今後

### ■ソフト

- ・マイ
- ・洪水
- ・携帯
- ・防災
- ・防災
- ・水位計・監視カメラの設置
- ・市町への水位予測情報の発信
- ・敷地の高上げや建物の耐水化を促進
- ・兵庫県住宅再建共済制度(フェニックス共済)の加入促進等

※今後、関係機関と連携し対策検討

### 凡例

- 河道掘削
- 堤防整備
- 浸水範囲(平成16年台風23号 国管理区間における氾濫解析結果)
- ⇔ 大臣管理区間



平成16年10月台風23号(下滝野地区) 床上浸水430戸、床下浸水1,222戸



平成16年10月台風23号(加古川町家町地区)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



# 「加古川流域治水プロジェクト」とりまとめイメージ

## 流域における対策

### ため池、水田、校庭等の雨水貯留浸透機能の確保

#### ため池の活用

事前に水位を下げ洪水調整機能を確認し、湛水リスクを低減。

ため池



スリットの設置例



〇〇市、〇〇市、〇〇町・・・

#### 水田の活用（田んぼダム）

堰板配布・設置により流出抑制を図り、湛水リスクを低減。

田んぼダムの事例



〇〇市、〇〇市、〇〇町・・・

# 「加古川流域治水プロジェクト」とりまとめイメージ

## ソフト対策

### マイタイムライン、マイ避難カードの作成促進

#### ワークショップの開催

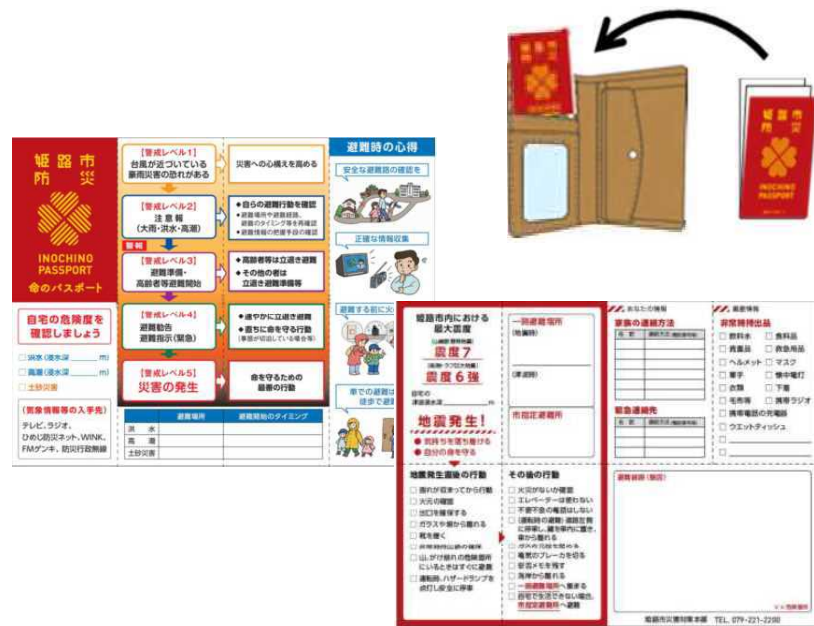
ワークショップを開催し、マイタイムライン作成を促進させ、防災意識の向上を図る。



〇〇市、〇〇市、〇〇町・・・

#### 携帯型 避難カードの配布

財布などに入れる携帯可能なカードサイズで作成し、事前に必要事項を検討・記載することで避難行動の防災意識の向上を図る。



〇〇市、〇〇市、〇〇町・・・

